(-)

に預託されてゐるが、 行の手をはなれ正命の 行の手をはなれ正命の が、

行の内容が漸次充實して來た 銀行の手によつて行はれて來 た、しかるに中國聯合準備銀 た、しかるに中國聯合準備銀

でこの徴税事務を交通の手より職級の手に移す。 より質値に決定した、し より質値に決定した、し

の武器軍需品を講載したトラ が近のラシオより三百二十豪 で電によればビルマ雲四國意

8

貿陽宮 飛行機で戦線御視察 殿下

秋空を一路江南戦線に向はせて前十時殿下には幕僚を随へさせられ○○基地にて軍用飛って軍用飛って軍用飛って軍用飛って軍用飛った。

は大いに感激士無意々旺んで 業にならせば大いに感激力無意々旺んで 業において 地地の配備を御視察の上正午 芝公園の日本地に御路澄遊ばされたがこ したが、偶の日本の配信を御視察の上正午 芝公園の日本の出版の下に陥落の運命を待つ敵 前にして十二

御七方 各宮妃殿下 後に進ませられた高松宮妃崎 巧妙なる英語でお話しの上細 自ら御紹介遊ばされ

生種の光葉であります。とけることが出来ませんでした、瞬域に際して私の一とけることが出来ませんで いりである、

は左の通りであるは左の通りであるは左の通りである。 は左の通りである。 一、次名陽 の攻撃必主とみて八日答明、中でに市民の を強制的に微牧して整察局護行の 下延留襲の不足を補い、中でに市民の を強制的に微牧した時してを察療局護行の は軍費例不足を補い、中でに市民の を強制的に微牧した時に対しな被解すべ を強制的に微牧した時に対しなが所 を強制的に微牧した。 の存在を心の奥底より解析。 を強制的に微牧した。 の存在を心の奥底よりが軍 の存在を心の奥底よりが軍 の存在を心の。 の存在を心の。 の存在を心の。 の方にはいるる、 してるる。 してる。 して。 して。 してる。 してる。 してる。 してる。 してる。 してる。 してる。 してる。 してる。 してる

住民 は鑚々復踊しつ」あるが 東自衛團第一 西安及び鄭州三埔最近の狀況 なほ洛陽、

の地獄の相を呈してゐるの地獄の相を呈してゐるの残された目星しい家財をつ残された目星しい家財をごられた日星しい家財を

在楽港總領事 鹽崎觀三 在英國大使館一等書記官 在英國大使館一等書記官

在佛國大使館二等書記官在佛國大使館二等書記官

氏(奉天隋工會理事)

CANADA CA

中末氏(曾祉員)帝都ホ

往

男氏(會社員)大都 大都

大(同) 同 一年(同) 同 一年(一年) 日 一年) 日 一年(一年) 日

◆山下※飯氏(宮東)瀬巌ホ 京ヤマトホテル ◆ 鈴木養雄氏(宮東)瀬巌ホ

進軍の晩酌で總士 潑剌たる男性美 だが健康あつての銃後の守り頑張れよ 國家總力戰へ足並 て總力戦へ進軍ラッパだ! 性美を漲らしてから大活躍だ……さあ…… 發賣元 京ダ へ足並揃 て質つしぐ

五四五八番

今後一層の援助の程を御願ひ致します の御游足を得るよう一生懸命努力致しまして御奉仕する覺悟で御座います。 開店以來皆樣の翻引立に預かりまして連日の盛況を重ねて居ります、 申上げます J 當古红精 五六二五

つた、目指す岳州へ早くも十浬を刺すに過ぎず、岳州を誤前に望んで意氣軒引たるわが週江郷歐の前には前記ブ=前面の酸重な機賃原を突破、磯竹の勢ひをもつて螺山上流に進出、同所附近の高地に設けられたプロッケードに迫の機賃を處分しつゞ岳州へと猛進撃、魚磯前の機賃原を一気に突破し息吐く塩もなく岳州を隔たる十數浬の暫誠山(軍艦○○十一日破壊過)岳州目指し江岸を陸軍部隊と呼騰して選江を載けつゝある海軍週江部隊は九日も終日畝 部隊 軍需品を 雷原を突破 も何のその 者來る者等で言語に絶する大安の各地はこれ等難民の去る

数道にてラシオにいたり同地 ルートが對解武器輸送路とし てはじめて瞬際的観聴を集め るにいたつたものとしてこの るにいたつたものとしてこの 7 雲南國境より輸入

地 武家方面の敵は反撃し来つた が、わが軍はこれを選撃し潰 が、わが軍はこれを選撃し潰 を双同日夕刻五隻の転掛に乗 でかり十分引寄せて猛射を殺見 かが將兵は良き敵御縁なれと を水を で、うち一隻を撃沈して修水を で、うち一隻を撃沈して修水を

する建絵の敵をも全滅した。 隴海線西段に

支那民衆

事變の責任な

森をほしいまゝにし、中には 本位々京漢線西南側地區に退 の缺乏で掠

提中のわが軍に對し十日午後 に進出、修水を渡河すべく待 に進出、修水を渡河すべく待

(田 曜 土)

關徵稅事務

へ接收終る

來る十五日交通銀行から

した、よって

歳活と日前那ゼ日職かの利

・件逆宣傳を勝の張鼓峰

英紙嘲笑す ロの紙上で「張皷峰事件」 ボンドン十日 震戦連 マンボンド

的を以つて抗職するや ・ 今日の蔣龍の爲に何の日 ・ 敵抗戦の嫌黙岳州の餡落迫

そ の 日 く

水・秦皇島、龍口、芝罘、 海側の六ヶ所で輸銀の支店 海側の六ヶ所で輸銀の支店 であるのは右のうち であるため取 すこの兩店における優税事 すこの兩店における優税事 すこの兩店における優税事 すこの兩店における優税事

一外人のものしたり支那足

獨特野外料 東一条通り 理

豊富に到 京楽専門の店 柄見本 5 E b

日型モートカメラ 欣 星

伴野貿易大連支店

六百八十七戸の住宅はこの程・州房産會社が本年度八百廿二州房産會社が本年度八百廿二

房産住宅及び特殊會社社 無実材料の關係で明年度 無実計畫を研究中で 年度事業計畫を研究中で

ンを突き倒す

七戶完

成

つける

ダットサ

皇帝陛下

歐八雲、磐手乗組の谷本馬

九十一名は同日午前十

谷本司令官以下覲見

満洲國の資源を腦裡に收め 次の時代に備ふ

間の見込み概念手當の結果本のである。

國

婦慰問

御苦勞さ

白銀に鍛

嚴寒を克服し

人卸賣市場初取引 八千五百圓 新鮮な魚菜に心配はな

や滑らかなス

に初心者の講習會、スキー大の假小屋を改造して降雪と出してをり二、三日中に淨月漕

大人は遠く土価値、吉林方面を建設して一般に開放するが、関に運搬し、子供用スキーは

ンタベを開催し、**會員の積** |倶樂部でスキー映畵と音 |一月下旬には滿鐵西廣場

規 規 約 (興銀) 津田 (林野局)

待望の新京ス

キー倶樂部誕生

市民に新鮮安價な魚交類を提供し様と百萬圓でもつて設立 世界東菜十五名鮮魚菜十人名 は青果菜十五名鮮魚菜十人名 は青果菜十五名鮮魚菜十人名 は青果菜十五名鮮魚菜十人名 東瀬は青果、鹽乾類は一萬二千 空間、鮮魚は六千五百圓に達し爆竹等打 る 馬八千五百圓に達し爆竹等打 る ちゅして開業の氣勢を擧げた 関

十分帝宮に参内、同四十分谷 本司令官外九名の幕僚は勤民 本司令官外九名の幕僚は勤民 大官並に士官候補生三百八十 生科に通報あつたベストの愛生、一生状況は十月二十六日現在に於て競生敷六百四十五名、內死亡者六百六名、治癒者八名治療に依つたものである、そっし斯病の如何に恐るべきかを如實に物語つてゐる、各省の死亡率は九四パーセントを

房産會社の貸家

能り行はれてゐなかつ が局では本年度からは 務局では本年度からは

福田書伯個展日本 定の手續を了した 総を國防献金にしたしと の手續を了した

市都キネマ時局への合流

造は急酸に低下、十一日午前 心時には遂に零下七度を示し 初雪となつた、昨年中月六日 で今年は一ヶ月と五日遅れて あるわけである 奉天の初雪 左近坊一行來社

防會館落成式、午前十一

九月、▲海辺爾七十七川 1万四十三月、▲佳木斯 自八月、▲海辺爾七十七 自八月、▲海辺爾七十七 一個一月、▲海辺爾七十七 一個一月、▲海辺爾七十七 一個一月、▲海辺爾七十七 一個一月、本部州百月、 本部
の一十三月、本
の一十三月、本
の一十三月、本

凍らぬ方法發見

ウヰンド

先つ三中井ご、ニッケを改造

▲七・三○國民砒満(東京)本七・四○講演(大連)志村業隆▲八・○○ピナノと管教業隆▲八・○○ピナノと管教 今戦主なる放送 、中央通署、中後一

司阿部科長

に来社

▲蒙古語講習會第一回卒業式午後二時、蒙古會館 日標茶商公會招宴、午後六 社後機滿徽社員和樂部、 四、學演奏會、午後六時、西 以學演奏會、午後六時、西 以學演奏會、午後六時、西 す 子二里

様に語った、大會の機能

献金興行の全收入を

西廣場滿鐵社員俱樂部 和樂部演奏會 三小河 山水谷松崎 雅泰 秦 芳錦 秦 荣

優秀推獎 大石の玄 演出援應 一米茶! 视町太子堂前

香味一〇〇%

演する

尺八

不

い恤兵献金

十一月十二日午後六時牛 電話 (二)

無入料場

より東 曾

辨理士 小 性制一般法律事務

文常會話、文法、讀解、

料北理京

名 在 社

ストラ集 高等女學校卒業程度 十一月十二日午後一 時………二三時半 小學生の

檢定合格者 姓

家庭教師に雇れ度り

完備せる眼鏡店 正確なる眼鏡は弊店より

det ann øndet anni endet onet o noet adeit o noet onet onet onet endet o

X@X@XX(@)XX(@)XX(@)XX(@)XX(P)XX(@)X

務會 負負長長 本會は其の目的を達 副會長は總會に於て に左の役員を置 となる事業 を含まる事業 を変なる事業

るないない。 ないない。 ないでは、 ないでは、

課に出頭相來度 右志望者は當日所定時刻

在新京日本總領事館

詮學 日時歷

本會偏は左肌に依り第四回初等最古語購習生を募集する。
一、募集人員 四〇名

第十條 本會の會計年度は毎年一月一日に始まり十二月三十一日に終る 本規約は委員會の 決議を經るに非ざれば變更 することを得ず

日本の学校本業 ・ 日本の学校本 日本の学校本

~ , 7 7

會 五五五

一一館

適酒善飲 紹酒九辰白鹿 この一名

獨逸で「忠臣 大日日獨協會主催の日獨防共 協定締結二周年記念祝賀會の 衛光が行はれてゐるが、ドイ ツ劇壇に指導的地位を占める では日獨親善の强 に日本から取寄せた衣裳、髪 では日本がら取寄せた衣裳、髪 では日本がら取寄せた衣裳、髪

新京キネマ

0

村壽太郎侯銅像除幕式(大 全稱馬術大會(新京)、小 漢口陷落慶祝大會(新京)、小

十報近日完成 版ともに錄音を完了近く金襴 一齊に公開される、内容左の

滿映ニュース第

FA作品を配した二本立であ 帝都キネマ十一日よりの番組

鶯 11

マ佛する。 を伸する。 を伸する。 を一個など、 を一のなど、 を一のな、 を一の

のらし母情しすの歸のトー心未働レッ合コプしでのアシ

回入荷す

訪伊

船号

水源文九明 家CHLUSSAKKORD

世界 で 中央 通署保安保の 午後、一寸 で 来で ある マ 今 一人 の 素 が 造 れた な が 書 楽 正 し イ し く 此 職業 に 入 り 許 可 を 取 り に 来で ある マ 「 は み か ら を 通 し て ね が っ 一 十 一 才 」 「 生 年 月 日 」 一 十 一 才 」 「 生 年 月 日 」 一 十 一 才 」 「 生 年 月 日 」 「 い や 、 か ら ん ぶ 祭 柔 が 流 れ て ゐ る の で で な い ぞ 」 で な り ぎ む ん 貞 が 書 類 に 目 し た 日 。 親 の 承 就 学 不 は 我 の す で な い ぞ 」 で よ り ま せ ん と 曜 氣 に な つ た 日 。 親 の 承 諸 諸 が 要 る の で な い ぞ 」 で な い ぞ 」 で な り ま せ ん と 曜 氣 に な つ た 日 。 親 の 承 諸 諸 が な く で な い ぞ 」 で な が ら ん で 、 何 時 何 分 の 意 志 で 女 給 に な つ て さ ら で な い ぞ 」 マ 様 員 が 美 か な ら ま だ 浦 二 十 歳 に な つ て さ ら ま た 浦 二 十 歳 に な つ て さ ら た 人 、 そ れ は カ フ ェ 1

素晴らし

原。邺太菊上尾。代春川市。介之龍形月 時同上 演熱 查明山片 突年 少映 監督 本, 稻

! 譚世出の代一傑英の丈萬瀾波る切乘をルリスの國戰な快豪るす熱灼

一大

し興を身りよ農貧の介一!代時國教ふ事を覇に互雄群! 凱騒下天 【横縱略奇。 たし握掌を下天に塗って立押標馬の瓢 !!讃絕又!讃絕!篇ルクタクペス大 嵐 壽 横 te 頭儿 郞 ル流流 11 1 ~



坊近左川宮



短れぬ! 類点は、微く鍵患し続いて を対するようにかう言つたが よさ歌脈を観ぎるように よる歌脈を観ぎるように

ニュース 侵略差點合

青春角カ日記 即記 かり

水戶黃門

西海岸の辞達 11-31 2-44 5-55 10-33

を開せる。 小次郎達は、歩き出す。 小次郎達は、歩き出す。 小次郎達は、歩き出す。 いかないきなり科人に對するようないか解になりませんからね。 いか解になりませんからね。 いかのでは、素酸に物を いかられては、素酸に物を いかられては、素酸に物を いかられては、素酸に物を いかられては、素酸に物を いかられては、素酸に物を

おきり出掛けませんとおきながら柳瀬は、かう質がさながら柳瀬は、かう質がないの気持をつ

新京中央通

1002 4016 7030

少年學等。

路発新 - ②話電

●一白の人 不安より漸く選れ出でたる様な日白重せよれ出でたる様な日白重せよ二黒の人 强大なる運命に悪まれたる日名弘め尤も吉甲と丁を繋が吉甲と丁を繋が吉中と丁が吉・一座線の人 強適利かず道迷に流れて素温を失ひ易き日下を北と発が吉丁を北と発が吉丁を北と発が吉丁を北と発が吉丁を北と発が吉

階下八十後 金 主演 の 慶 家 一 の 慶 家 一 の 慶 家 一 の 慶 家 一 の 慶 家 一 の 慶 家 一 の 慶 家 一 の 慶 家 一 の 慶 家 一 の 慶 家 一 の 慶 家 一 の 慶 家

地質は番町の道場に

ででは、このかるから、 施史にするんだなで、貴公なでは異ななでは異ななでは異ななでは異ななでは異なながは異なながない。

り言つておかんさ、向後のお 変際に支障を来す惧れがある ー―然し、紹介者が紹介者だ も分るさいふものだが……』 でうも滅反解には、うつか ででうる。

り言つておかんさ、何後のは

收大戊士 安申曜

日二十二月九賀

建市

编 產 入 應 **发**

田島醫院

歌 吉 行 燈 1003

以出合豐言田

うに散つて行った。

さう明有って下さりやアルト とうに関ッ引はかう言っては、何 なにか島賊が懸汗でも吐くなにからはかう言っては、何 なにからはかう言っては、何 なにからはが悪汗でも吐くないから……。

屋で、金藤では、以て學ぶさころが、 でこれは恐続だな…… でこれは恐続だな…… でこれは恐続だな…… でこれは恐続だな…… でこれは恐続だな…… でこれは恐続だな…… でこれは恐続だな…… でこれは恐続だな…… でこれは恐続だな…… が の申を茶化してゐる人 でこれは恐続だな…… が の申を表でしてゐる人 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

-14

書

本下大雅書

南右つて下さるを続はよく。 南右つて下さるを続はよく

「御時教も魅うて来てゐる」 「御時教も魅うて来るし、象残りの であるし、。 「から、完全教具帯が、 ないでもしてゐる方が、 ないでもあるし……」

海外經濟電報

| のですがーー」

五郎が表って、震響を出してお 、実験の交はりを結んである。 、実験の交はりを結んである。 、実験の交はりを結んである。 、実験の交はりを結んである。 、実験の交はりを結んである。 、実験の交はりを結んである。 、実験の交はりを結んである。 、実験の交はりを結んである。 、実験の交は、長種の形態である。 、長種のである。 、長種のである。

各地商品市况

画亦

御歌さ

通速浪天奉

三泉劇場

2.07 5.09 8.18

格下八十五銭 大陸突進後篇 大陸突進後篇

やん

1.8 4.19 7.30 +

高 最 機動發油石 實 暖 總 洲 滿 會合 通

町笠三京新四五3話電

ジエニイの家 11010 2031 5040 10015

朝

E

院室完備を

12.40 3.55 7.40

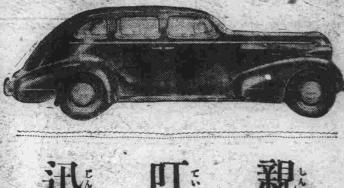
庫在 種各品



建家家店 營業種目 式作繕造 長岡七 ぜ具 ひ長間への御注文 信 用 二二 店







親 叮言 迅 切。

二 ③ 混

線

総の信武の御氣質か今海軍部 総の信武の御氣質か今海軍部

殿下近く御入隊

島居日銀理

以来上海戦の最初の杭州市 は「軍艦〇〇十一日酸関通」は は「中年八月十一日 は「中年八月十一日 は「中年八月十一日 としてすでに昨年八月十一日 としてする。 は「中年八月十一日 としてする。」 は「中年八月十一日 としてする。」 は「中年八月十一日 としてする。」 は「中年八月十一日 としてする。」 は「中年八月十一日 としてする。」 は「中年八月十一日

頂王伏

來る十六日を期

要認に從ひ來る十六日を期して東亜新秩序建設任務分擔の實を舉げることになつたがの實を舉げることになったがの實を學げることになったが

た、即ち當日は、一次で民衆と協力するべく努力す

政府行政委員會情報處長周二爲氏は十日遼國通』反共教國の機運は第二大中

本さき安言である、さらに奇怪なるは蔣政権の宣傳機関なる。 本き安言である、さらに奇怪なるは蔣政権の宣傳機関なる。 本ではないのか、関民等政會に周恩來、朱德等か参加してあるが彼等の主唱する理論は共産党の人ではないのか、関民等政會に周恩來、朱德等か参加してあるが彼等の主唱する理論は共産党のである、林森の配電中には「本主席は國民政府ルび國民を代表して云々」の一語があるが、蔣政権の投資の形を強化し赤化の根柢を強化し赤化工作を敷荷せしめんとしてあるが、蔣政権の起音に対したのみならず一方相対を有いのよならず共産に同情を有つ者ではないのよならず共産に同情を有つ者ではないのよならず共産に同情を有つ者ではないのよならず共産に同情を有つ者ではないのよならず共産に同情を有つ者ではないのよならず共産に同情を有つ者ではないのよならず共産に同情を有つ者ではないのよならず共産に同情を有つ者ではないのよならず共産に同情を有つ者ではないのよならず共産に同情を有つ者ではないのよならず共産に同情を有つ者ではない。

民衆の N N 痛 44

【頁二十刊夕朝紙本】

ク

痛艘

臨時政府、反共聲明發表

出産業部大臣 首相を訪問 首相を訪問 官場に近衛首相を訪問 に見景質氏は十一日午前十時 官場に近衛首相を訪問、內地 に日祭賞氏は十一日午前十時 に日祭賞氏は十一日午前十時 に日祭賞氏は十一日午前十時 に日祭賞氏は十一日午前十時 に日祭では、同十時かの神芸した

麗明全文左

微政長各津山中に では、

新街、花縣を占領

南支の敵策動を封ず

更に各省にも及ぶことムな 民間代表等参集舉行され、 民間代表等参集舉行され、

社は聚る十五日から南京=漢 ・セードBDDの吉野銭を就航 せしめることになり、十四日 これで嚢に関通した福岡=上 ので日支間の距離は僅か一日 に短縮されるわけである [福岡國通] 日本航空輸送會 僅か一日

上式高熱煖

先 上買

日空の新航路

カース・フルグ駐在 安總領事は選邦ドイッとの経済場 派を促進すため嚢にハンブル がに總領事はを新設、安集雲 大を總領事に任命したが、同 総領事は澤田副領事並びに核 を電業部事務官を帶同十日午

2尺5寸3尺3 3 04

大連市惠比須 電話園③ 高點區③ OA 四七 七0前 八一二

氣球上より敵陣を觀測

(日曜土)

一萬を猛爆 至急報』岳州の一角に突入した藤岡、中野南部除は憩ふ暇もなく折柄崇間を洩れる薄月の。【岳州郊外十一日發國通至急報】藤岡部駿は十一日午後九時十分岳州の一角に突入した▲ 殺到、残敵掃蕩を開始

(OC基地十一日發図通)通 が防衛陣は全く危機に瀕して あるが、十日武寧、修水方面 から長沙方面に向け約一萬の から長沙方面に向け約一萬の がの最が、神田武寧、修水方面

の守備能力を著しく滅殺しる時間と特で増

衆の恐怖心が兵に及ぼす影響 、大阪大会に対し、國民政府はこれら民 、大阪大会に対し、国民政府はこれら民 、大阪大会に対し、国民政府はこれら民 、大阪大会に対して、大阪大会に対して、大阪大会に対し、国民政府はこれら民 、大阪大会に対して、大阪大会に対し、大阪大会に対して、大阪大会に対して、大阪大会に対し、大阪大会に対して、大阪大会に対し、大阪大会に対して、大阪大会に対して、大阪大会に対し、大阪大会に対し、大阪大会に対し、大阪大会に対し、大阪大会に対し、大阪大会に対し、大阪大会に対し、大阪大会に対し、大阪大会に対して、大阪大会に対し、大阪大会に対し、大阪大会に対して、大阪大会に対し、大阪大会に対し、大阪大会に対して、大阪大会に対し、大阪大会に対し、大阪大会に対し、大阪大会に対し、大阪大会に対して、大阪大会に対して、大阪大会に対し、大阪大会に対し、大阪大会に対し、大阪大会に対し、大会に対し、大阪大会に対し、大会に対しい、大会に対し、大会に対は、大会に対し、大会に対は、大会に対は、大会に対し、大会に対は、大会には、大会に対は、大会に対は、大会に対は、大会に対は、大会に対は、大会に対は、大会に対は、大会に対は、大会に対は、大会に対は、大会に対は、大会に対は、大会に対は、大会に対は、

指を来してゐると傳へられてれる不足を来し、民衆は大動れも不足を来し、民衆は大動

元

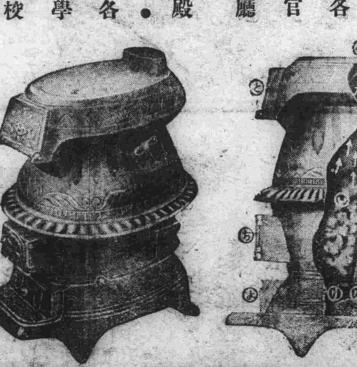
新京

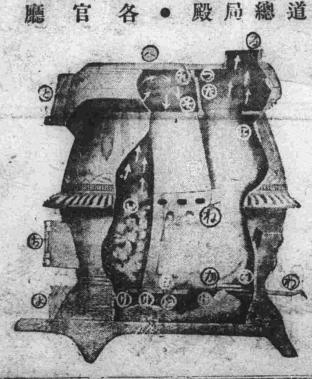
中

央 通

四六

はつてあるがである▼単近大 一度にあらず同文に多へてみ 大の解け離い溝楽がそこに構 であるのである▼単近大 のを取つて見ると日本人が事實と 例を取つて見ると日本人が事のこと外侵人にも通じないのである▼また支那人には初齢である▼また支那人には初齢である▼また支那人には初齢である▼また支那人には初齢である▼また支那人が設置するを得ない▼最近のであるからいることは除りにも軽率と言ははないのであるからいることは除りにも軽率と言はさるを得ない▼最近の一例だがいると思いると表情によっと表情によっと表情によっと表情によっては、

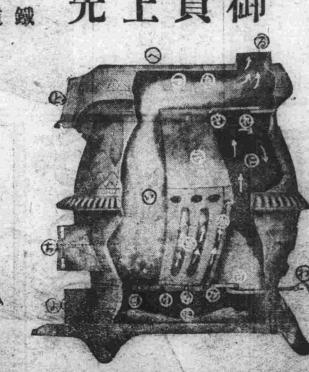




中南支空爆

山西北部の

監部落の一部を炎上せしめ



横の敵騎兵圏一分関第一師所 に轉艇するわが川崎部隊は九 に轉艇するわが川崎部隊は九

▲自石喜太郎氏(官吏)十一 日来京ヤマトホテル ▲南治之助氏(呂滅商)同 和ホテル

少中 參四 拾拾 六貮 圓圓

没落過程を早めた

這般の國民參政會

蔣政權の混亂こ醜態を暴露す

練所長會議

煖房水道の故障修理は

務取扱に決定

り受け、これを緊信聯を經で産業組合が中心となるもの産業組合が中心となるもの

満洲移民の

負債整理考究

由、移民を送出す各府縣の町村信用組合が移民の負債町村信用組合が移民の負債町村信用組合が移民の負債である方法であつて現行法はその適用範圍が内地に限による方法であつて現行法はその適用範圍が内地に限られてあるが、これを改正しる別移民にも適用を改正しる別が表にも適用せんとするものである。

世界を驚倒させる

精密距離測定器發明

を中心に着々整理を進み を中心に着々整理を進み

鲍並皮革類 A 大安賣和洋家具各種 A 家製品

合永和並店

編語 3 四 U O 八 番

疊。御用は

絶對信用の出來る店

雞殿 兄弟商店

商工省の渡邊裏學士の成功

は来を確立。近く三鵬村で賞 造襲工學士がさらに研究を重 れて遂に最近に至り世界の學 は、現を驚かす一粁測定の理論的 では、現を驚かす一粁測定の理論的

新武

長沙、宜昌在住の外人

資本金は英廣梅鐵路借款流用

緬鐵道を建設

保護方を依賴

危機迫つた英國から日本へ

現在では第三案が比較的有力に未定であり、關係各省の慣れに決定するが、

は、「京城関通」北鮮地方は張鼓 てる

ユダヤ人排斥法令

伊政府近く發布

公私立學校に

も入した

稱日本貿易振興聯盟

き、今後は作家として一

るユダヤ人に徹底的壓迫を加 機で他 の行動の自由を奪ひ國外退去 の説も を促がさんとする態度に出る タリー

1日間する報道は一切禁止した。 別個の飛行といはれる、 別個の飛行とには十日不時着機

動員して達かに貿易の 動員して達かに貿易の となす となす

願退職の辭令が發せられた

今週中に再擧か

日本貿易振

十日剃髮得度式

故桂公の愛妾と

お鯉さん住職に

米山博夫

東京國通)長期建設戦の新

場して以來政界秘史に思ひ出 際でるさん(五九)は、例の 際でるさん(五九)は、例の 際でるさん(五九)は、例の

卓雄、見玉謙次雨氏並に恋なり先般來郷誠之助男、伍の見聞祖に關し虞に國策的見

任重要議案

数の物り

籌備委員會へ

「京城國通」朝鮮總督府では 東變を製機とする半島の全面 大、すなはち強ての懸案通り で、すなはち強での懸案通り で、すなはち強での懸案通り で、すなはち強での懸案通り で、すなはち強での懸案通り が一度の中福機關たらしめ、一 大件務部を新たに外務、移民 がで、すでに所要經費を明 がで、すでに所要經費を明 を計画を記置、時局下總 がは各局同格の獨立部となす で、すでに所要經費を明 ・ 解消し鮮内には異例の特別 が は、明年度より羅津の府制 は、明年度より羅津の府制

闘を設立す

各方面有力者の賛同をも得る 関係當局の額解を得た外財界

原修、勃利 宗光彦、昌岡(代理)新保正雄、紫陽、勃利 宗光彦、昌岡(代理)新保正雄、紫麗、沼重雄、哈爾濱 飯島速次郎

機関の創立機會を開催、機関の創立機會を開催、機関の創立機會を開催、機関をはじめ全國貿易團體育際

石坂洋次郎氏

歌へ

愛國の意氣

山田榮一入社第一整

その問題作を放つて文壇のしつ」「若い人」をはじめ

京國通」中等學校に率職 教壇を退く

とされてゐた秋田縣立横手

の財界四 互頭が

謀本部とも稱すべ

を季訓練事項に関する件 (イ) 作業(ロ)数學(ハ) 教練(ロ) 康億六年度青年 をの他打合を要する事項

後渡滅部隊の

オフ・サムマースキート 秘めた懐しの歌 しのケンタッキ









ふぐ料理

御相談に應じます

時御国け申上ます

3

毛

間のある

電話宣

000

優秀

術

技

モ迅速リー 1 2

タケヤ靴店

第五信令

美しい情景に盛々涙をもよほど、 美しい情景に盛々涙をもよほど、 の一念で見てが國の爲、君の の一念で見てが國の爲、君の が國民特有の関家國民一細 に の一念で見てが國の爲、君の に の一念で見てが國の爲、君の

になされた奪い御方である。 課息親王は、御一生涯を穢砂 が思ざれたない御方である。

廣告の御用は電話3三三〇〇番

差元 盛后商店燃料部

電話 ③

70

川砂。花崗石。滑石。螢石。硫化鐵礦

新完一经西二十目四

錦ケ丘高女生

機動公は大變疑ひ深かつた機 ・芸はれてゐるが、機度の合 ・芸はれて必ず軍神様を開入 ・芸はれて必ず軍神様を開入 ・大変を ・大変を

々しい戦をされた 労働所の指揮の下

良親王の御土字並びに御墓に をお偲び奉つた。 本立の中に入り頼朝公の御墓 本立の中に入り頼朝公の御墓

[東京國通] 日滿合辨の満州

に養せしむること、と、約一に養せしむること、し、約一年の美化、協調精神の涵養

新京の満人街に

町内會を結成

調査することゝなつた、この調査の結果に基き公會では獨自の立場より當局の協力を求めて小店員の待遇改善に早速が、同調査は全瀬に對してもこれを呼びかけることゝなつてゐるが、同調査は全瀬における鳴くであるといふ獣のみならずその結果については國民體位をの結果については國民體位をの結果については國民體位をの結果については國民體位をの結果については國民體位をの結果については國民體位を表する。

商店の營業内狀も近く改善

(東京國通)電力國家管理送 行の日本發送電會社設立特別 委員會は九日遞相官邸に開催 設立趣意書、企業日論見書會 枚支計算書に對する小委員、

緬羊七十萬頭

(建富り平均十八個五十年類約四百三十萬地) 鎌所石景山製織所

申込をノ

上旬對外 【東京國祖上旬對外 【東京國祖

資金統制勅令立案は 財界への影響を考慮 専任商相の銓衡

幣 日省厳南氏である 日当れてゐるのは小倉正恒、村

超一〇、入八一

も進む

10 KP (40 00 MM

六煙草會社の

統合問題再燃

三泰油房乘出しか

吉林市公署では北山遊園地池 のボート並に魚釣を十一月七 日を以て閉鎖したが、ボート 收入は一千二百七十圓、魚釣 は二百二十三圓、計一千五百 九十三圓に達した、尚來年に

等付 大引 下、七 大引

(短期) 1 10

術自慢の 信 岡 用 璺 出

京 Œ **國語③五三四六**〇 3











高洲國法人 資本金蒙百萬圓 (全額拂込)

專務取締役

樂木 建築工事施工計員

生

大城金物 (本・変粉・砂糖・米本) (本・変粉・砂糖・米英性) (米・変粉・砂糖・米英性) (米・変粉・砂糖・米

ル・テツクス。英工ゴム タイル・無順セメント防水材料類煉瓦製造勁賣建築建具金物。津村製作所製作金物坂本式スカイライトベンチレー。ヤ板、矢橋大理石。テラゾー。田中式カストストン及タイリングコー

鉛引鐵線。SKFベアリング。皮革調帶。謹謨製品を構造、端山鐵道用機械。土木道路用機械。試檢機及配置複機維貨、織山鐵道用機械。土木道路用機械。試檢機及度量複機維貨、







ります。などを遊

経済になりますか をよく落しますか をよく落しますか

す。冬は厚着をしているのが一般の常識

着をして温かく、 ゐるからではないかと思はれ般の常識でありま 的な考へが兩親の頭に残つて設立した常識

の考へとは逆に、身長は多と 長と體育の酸育率を調べたと

マセンヤン

奇想天外 陸腰動物か 高根天外 陸腰動物か

船員が作業してゐると異様な 等「歸乡ン」がひよつこり登 場した、去る三十一日四日市 場した、去る三十一日四日市

だよりない

伊勢灣で 蟹が獲れる 整が獲れる

日滿支を

理變行脚

ーセ

つて一目でつぎ歯と解るぼや 関から裏打の金が見える譯で す。

リと現すことが出來るわけで ボーセレーンで初めてヘッキ がのあらばれなどは がのあらばれなどは

う。一人ポーセレーンは、今後益々

H

ふの

番組

一二日 土曜日 一二日 土曜日

東京)類類原

るとはどんな歯でせらり

金使用制限後に生れたもの

米の磨汁の

防寒第一の親心に

銃後保健・この調査統計を

い、これを適度に混一

1ンとはどんなものでせら 金使用個限の歯科界に新

く、反對に夏と多はしのぎに かくまた爽かな春、秋に著し など、反對に夏と多はしのぎに 子供は冬伸びる ▲ 進んで發育を促すやうな態度 のやらにと心掛けるだけで、 このでいます。 夏は暑さにまけ

現 りの屈折の関係で透明度を失 各線であるやらに歯の型も亦 一 の裏側を金で固めるため、光 出来るわけです、顔貌が各人 せ 品の陶歯をその儘使用し、そ ですから、極めて微妙に複宮 ら 品の陶歯をその歯使用し、そ ですから、極めて微妙に複宮 ら かっちして彫刻作成するの 受 しんこう はんしょう はんしょく はんしょく はんしょう はんしょく 名について、四季を通じて身をの一年までの生徒二百五十 一條件です、天然歯そのもの 受けなくても時代から忘れ去 受けなくても時代から忘れ去 であったといへま であったといへま

す。詳しくこれを述べてみまでといふ結果が出てゐるのでといふ結果が出てゐるので

五〇(大連)朝の音樂

なつてゐます。 なつてゐます。

消えぬ面影

〇九〇五〇五五の〇〇 〇九〇五〇五五の〇〇 〇、東東大大大大 庭京

七、〇〇(東京)ニュー ニニース、告知事項、 の番組 ・三〇時別講演

崎田 善七

せいます。 ・ はいます。 ・ はいまする。 ・ はいます。 ・ はいます。 ・ はいまする。 ・ はいます。 ・ はいまする。 ・ はいます。 ・ はいまな。 ・ はいます。 ・ はいます。 ・ はいまなななな。 ・ はいまななななななななななななななななななななななななななな

けて各製薬會社から質りひろ
を対象を創動を対している。のみならず馬尿を潤いたものやあるひは
いお結晶を化學薬品で酸化して
からずでに数年になり、
が見出されその研究も完了し
いお結晶を化學薬品で酸化して
からず馬尿を煮
コレステリンといふ動物や人
いお結晶を化學薬品で酸化して 人造ホルの

とになる理窟である。 然し最近全く突如として想 が、る人も多からうといふこ とになる理窟である。 然し最近全く突如として想 が、では、の作用のあることが愛 見されて化學者達を驚かせて るる。

(問)

口中の悪臭に

惱む

在 即ち英國のドッド博士とラ か た結果、石炭タールの中にあな た結果、石炭タールの中にあな た結果、石炭タールの中にある で 酸情作用を有しバラ・オキシー フェニル・プロペン(これはむ しつかしい名前のように思はれ ころが有機化合物としては極め 女性ホルモンとして現代最もりうるものである)の如きは と考へられてをつたエストロ

を有してゐることが明かにな 旧も強い作用 いに至つては デ

やケナウエ博士と癌を興へる 然しドッド博士はクーク博士 然しドッド博士はクーク博士

出來る。 離しも不思議に思ふであらう

悪くて拔き金歯を一前に出られず困つてゐます、二十四才の青年で 入れましたが、今年の五月頃 めなくともベンゼンやアル る物質のあることや、そのよ あり石炭タール中に癌を生ず あり石炭タール中に癌を生ず

理想的である。

は一日の動務を終いている。 一日の動務を終れている。 では意識しない。 では意識しない。 では意識しない。 ではるべきに十分 では意識しない。 ではるが遠方の最も でに十分 であるるく

水

で

洗ふこと

を見る

よい、戸外にたつぶり休か 法であ

靴下は時々

方面に入つて

申見たる闕民の賢 事變の新段階と經 を

常藏

眼が疲れたら

味が將來にもたれる。 などこまで互につながりあつ などこまで互につながりあつ

まずにアルカリ性の弱い石 お洗濯なさい

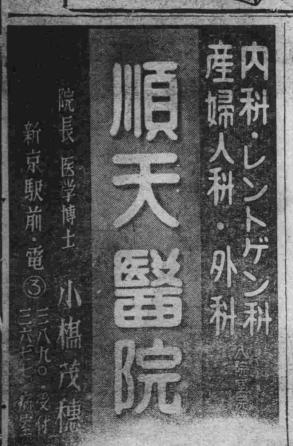
三、吹奏樂 愛國年 二、木琴獨奏 (イ) 雀の轉り

一、吹奏樂 勇敢なる日本兵 倉田 春平

、00(大連)吹奏樂と木 零獨奏―大連霞小學校講堂 より中繼― 指揮軍樂兵曹長

濟關係よ

あるが畿強れで奉公出來なか格の堂々たる體軀の所持者で 大空にある地獄―フオン、大空にある地獄―フオン、 常磐津松尾太夫 常磐津文字兵衛 潭村出身 北海道石 ス、告知 元氣な僕等の 一番なかよし





蜃









はど直接的でないのと限に だ「これは眼の疲勞が身體 あまり省みられないのが常 疲勞――醫學的にいへば誤する醫學的な知識が缺け な症狀と大きい關係を持つ精疲勞といふものは全身的

眼精疲勞の原因によつて分

殊に金歯の所から血が出て大 整備んで居ります、虫歯では ない謙です、良い家庭療法が ありましたなら御教示下さい (奉天化氏)

悪臭を放つて居るのか又は (答)かれますが質問を が不適合でその隙間より食 が不適合でその隙間より食

この方面から即ち發癌物質 関係をも明かにした人である となるから戦の内部などに小ないやうにしておくこと、汚れはあるランする原因となるから戦の内部などに小ななから戦の内部などに小ないやうにしておくこと、汚れは甚だよく目立つから汚れ ◇…婦人靴下で注意すべきことは編目を引掛けてヒキッリ こと、絞らずに水を切ること (洗ふ時には軽く

〇(哈爾濱)北滿の

















若し僕が本當に書生つぼう

長青は床の枕元から一册の

で見いながら言つたわ、でも

. 五)

(日 曜 土)

で、僕ら詩を愛し詩を創るで、僕ら詩を愛し詩を創る。 で、僕ら詩を愛し詩を創る。

ことを知つてゐる。 ことを知つてゐる。 ことを知つてゐる。 異に、僕は僕の詩を愛し、 外に至つて自分の見てゐる世。 界が、ひよつとすると人間の 世界とは、大分離れて失つて

向けた。 その紙には「2」の字みたいなのが書いてあつた。 そしてその上に點が打つてあった。

自党しつ」、やつばり詩を創 る生命を擁ひながら、僕も、 べきか死ぬべきか?の悲惨な 自己解消の道を辿りつ」ある ことを、僕獨特の直觀力で僕 心した頃よりの詩魂であるが、 後は、僕自身の詩精神と感情 かした頃よりの詩魂であるが 心した頃よりの詩魂であるが 心した頃よりの詩魂であるが かした頃よりの詩魂であるが かした頃よりの詩魂であるが かした頃よりの詩魂であるが かした頃よりの詩魂であるが かした頃よりの詩魂であるが かした頃よりの詩神と感情

「君これが何が判るかね?」 「君これが何が判るかね?」

は終つてゐた。教室の卓や椅た。當番に當つたものが掃除 た、たよ節かに自分の呼吸を 聴いてゐた、それから動悸を 聴いてゐた、それから動悸を 聴いてゐた。 で大都は又額を振り向けて 大名手で左手の脈を計 で大名師と談じ出した。 大名の事務員はまさに肘で卓 でよりかふつてゐた、その儘 によりかふつてゐた、その儘 によりかふつてゐた。その儘

上にはしらせる鉛筆の音が混時計の響はカチへと響い 「みんなは僕の事を大犬頭の 丁といふ、大犬頭!――これ がその譯音だ。どうも自分乍 らおかしいな、誰が僕を醫者 にしたのか、仕方がなかつた ま のだ、そしてみんなから大犬 よ

堇川

千童

て失つたらしい。それから精戦糸統の綾を極端に織り直し

彼は下唇を外に突き出して

向ふでは丁老師が何だかんだと言つてゐた、それは相當だと言つて「人」であっても下に降りた……どうあつても下に降りて行つて煩しさから逃れやうそして自分だけで考へやらと

邱老師は眉に皺を寄せ空を

第三には――あの三十二元の月給から十元は貯金するやうにすることだ……

「全く變だ、あの小ルンペンどもは罰しても怕れん、そんなにも馬鹿なのか?…うう、これは生れつきの悪劣さだ。」 そこで肚の中でこの文句を

後はそれをよく考へやらと思った。肚の中でそのために思った。肚の中でそのために要る學費のことを計算した。 「うらん、これは五つの段階 に分けて考へねばならん、第二 一には金を養すことだ、第二

みな斯う書くんですよ、それ に聞かれることを怕れてゐる 様子だつた。 は、醫者が處方箋を書くには よ、醫者が處方箋を書くには

と勉强して上に進まなくちやれていいだらうか…俺はもつ それから手で頭を擦

百日嗳

救急、治病、保健の一粒 常に愛兒の健康に そして小兄病發作など 注意して發力 の時慌てぬ日頃の修養 お母さん學の初歩です ばす訓練 お母さんの テストは これで 点です 育を伸

後な思考も散慢な耐へ難き、 病魔の征服するところなつた のか、强い感情と理性との病 的な苦悶は僕の息が交ふ限り 消えることがないのかも知れ

日 「有り難ら!」 長青は笑ひながら言つた。 そして客のために綿袍子を着 せてやつた。門の所まで送つ て來た。 では明るみかけてるた、頭 空は明るみかけてるた、頭 に入つた。彼は道を歩きな 眼に入つた。彼は道を歩きな は3城である。一三、十二、八 は5狂人の様に思へることがあり、これも僕の頭である壺 との考へに夢中になり、夢を は落着を失つて、ことごとくは落着を失つて、ことごとくは落着を失つて、ことごとくに疲勞して、出來上つた詩作品だって僕の想ひをよせた魂品だって僕の想ひをよせた魂として、整術的作品に固め上げでしまふことの出來る方とがして、整術的作品に固めか!これが詩の形式に於て成か!これが詩の形式に於て成か!これが詩の形式に於て成か!これが詩の形式に於て成か!これが詩の形式に於て成か!これが詩の形式に於て成か!これが詩の形式に於て成か!これが詩の形式に於て成

では忽ち還ひ上り、こつそり言 は忽ち還ひ上り、こつそり言

「あんた本當に文章がうまい

一五三二 鄉 十十十 用門鍵鏡鏡 包 一十五三二

MAMMA





大クラブ

:: [] 五

海 全合資會 社

おおこの物分を加ってあるため、かく 物情に食し 物情に食し 他世

一つカノモセニ 注意御にクーマー

づしい戦略な皮膚にするのです。お化粧ならクラブビシンこおきめ下さい

になりますのでシワ、タルミや化粧アレ等を未然に防止し、何時もみづみ

★特に化粧の砂鉄は化粧オトシともなるホルモン化粧水ですから、ぜひとのトキ水にも或ひは化粧オトシともなるホルモン化粧水ですから、ぜひともお備へ下さい。

をピ、シモヤケ其 他の皮質酸別の が強となり 簡単な肌アレの防ぎ方 マ・ホルモン化粧がクラブ乳液で無孔のなかから、アブラ、アカやホュリを耐 皮膚の健康とを守って下さい! と云つても何の耐能もありません が脱品がらいきなりホルモンが柳鷸されるやらになつたのです。ま していたとき、ホルモン含有菜羹クリ さや帝氣に動しても代し

お化粧はできるだけ簡単 にしかも高雅で皮膚のた

たしませう。 めによい健康化粧法にい ら真に香るやうに・一般 次めて化粧パケでお好 ぐそのま・クラブの液で ひになりましたか? みるクラブビシンをお使 粉の作用を一瓶に乗ねて るのです。しかも普通の で美はしいお化粧ができ ますごそのまって加色 の濃さにねつていたと

的な榮養自粉 ー手數が省け、その上經濟的 「いを兼ねた

(日 曜 土)

法律 法律 法 助辨 學 學 質 四理 士師 士師 舞 等士師 麗

法律顧問及鑑定 氏事商事刑事訴訟

新京事務所

特許商標出願審判 曾社組合設立手續

商信 送內貸小諸 外付口預 為制金替引金金

立本店

新京日本橋通三十四、

CIID EXT

金

(X)

事務及び外交員求む 名要す、但し日人に限る市内に確實なる保證人二

ABSTRACTION OF THE STATE OF TH 新京特別市大經路九九號

護りには、まっ 上州を端すること 何故なら 一般なら

と の常用は、ほんこうの健康體をつくる

忌疫流行時や、水あたり、食あたりに毒消しの効果は質に覿面です
疲勞、過勞に元氣を與へ、口薫は全身を爽凉にする
頭腦を明晰にして、記憶力を増し、頭痛、眩暈を即退する 胃腸の機能を完全にし、食慾を増進する

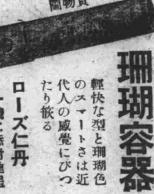
仁丹の常用は、ほんごうの祭養體質をつくる 仁丹はこんな榮養を含んでゐる ピタミン― 機能業ミして、常に ホルモンー 精力を増進する サフランー 航行を促進して、 朝鮮人藝一古來よりの貴栗、殊

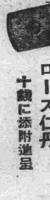
銃後必携の容器を進呈!

銀粒仁丹五十銭に防共容器、ローズ仁丹十銭に珊瑚容器を添附進品 大好評ですから、賣切れぬうちに今直ぐ、最寄りの樂店でお求め置き下さい



銀粒仁丹 五十銭に添附進品





タリーの観王ヴィットリオ。 タリーの観王ヴィットリオ。 を迎へ、十一日午後零時より を迎へ、十一日午後零時より い各國外交便臣多数を迎へて い各國外交便臣多数を迎へて

を附議正式決定を見たので早 急に實現の運びとならう、右 は日本海船、朝鮮郵船、大連汽 船の五會社より現物出資を行 はこめ日本海海運會社(假稱)

開京

場式舉行

滿鐵和樂部演奏會

今夕六時開演

練習艦隊

交通違反者は誰れ

밂

ンテリ

僧は悪質だ

ルピンに向ふ

は

煉炭を半量混賣

ける午餐會、谷本司令官と張と力強き一語を残して行つた 日午前八時新京商業校庭に集合、九時出發陸軍飛行場西側地區に於いて生徒の野外演習を行つて大いに時局に對する青年の意氣を揚げること」なったが多數生徒の参加方を雇傭主に對して希望してゐる参加者は寒さに堪える用意をすること、尚女子部も同日寒風ること、尚女子部も同日寒風を衝いて郊外違足を爲す豫定

大阪府中河内郡堅下村大縣大 一在學中であるが學校の不成績 現金九百五十圓を持出して新京 出したが、最近渡樠して新京 一次を諸には二十圓、同伴して新京 一次を謝禮として與へる條件を付 を謝禮として與へる條件を付 で表方依賴して亦たので

たが、その結果左の如く交通 - 重り眞摯な研究懇談が行はれ - 座談會』を開催、約三時間に 国 区者の多くは大人で中には絆の 立の一圏が大同大街を而も車の 立の一圏が大同大街を而も車の 立の一圏が大同大街を而も車の 道を横墜で通行、保官の注意 に の注意に反抗するが如き態度 に の注意に反抗するが如き態度 に の注意に反抗するが如き態度 が を示したものはインテリー階 でに負ふた子に数へられる國 が 本人士である、その反省を促 三職者(二一)は入營のため 日田家鎭電業村都南寮一一〇九號宮川 登繕需品 気心

供に見倣

故政

興附近に於いて江南の一間局では去る九月廿七 靈祭執行 元軍曹の

日本海の海

早急實

現の運び

查

壹

等品

貫

外

州

國

十七日大連で 持任責送輸

皆品本

の撰は運

東亞

E

6

識で正式に決定

分の新八

小學生の

家庭教師に雇れ度

檢定合格者

姓

名

一、應豪手續 2、最近 新科に提出し十一月十六日同 旅務科に提出し十一月十六日同 十六日同 度募資格 1、高等対學校案 ・ 第集人員 若干名 ・ 第二年名 應募資格

GALLERY NIKKE GALLERY NIKK NIKKE GALLERY NIKKE GALLERY

NIKKE GALLERY IN NIKKE GALLERY

阻器。漆器 ∃田の漆器 有田香蘭焼

八島通りの建三火事、十一日午後二時十分 たのが、風に煽られた為で出火の際は苦力は逃走して消火に努め同四十分倉庫一棟を全饒して鎮火した、原因は附近建築現場の苦力達が倉庫横の空地で検火をして因は附近建築現場の苦力達が倉庫横の空地で検火をして因は附近建築現場の苦力達が倉庫横の空地で検火をしてあたのが、風に煽られた為で出火の際は苦力は逃走してあたのが、風に煽られた為で出火の際は苦力は逃走してあた。陶器村料の損害約三千圓(寫眞は活躍の消防験)

全滿洲軍先勝

新民會派遣スポーツ使節迎へ

督終了式

第一回司法警察

さ寒お 防寒草履

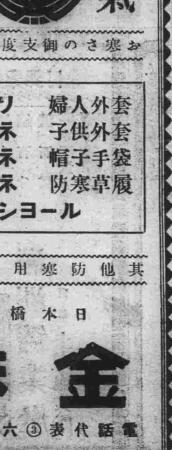
毎日の! お茶は美味し 九十五十五千

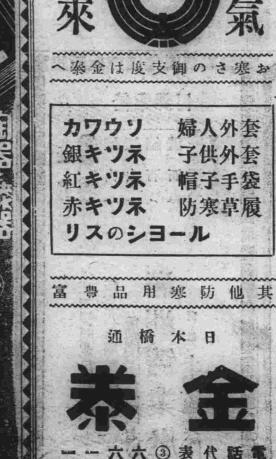
軍司令官 から花環!

图

大石のお茶









は、やゝ間章でながら、立つ

長七郎で、

って最も多く死亡するかといるこ

戸外は翼ツ暗であつた。が、そ

七郎であるといふことを回饋で題 を、助けて残ったのも、矢張り昼

大體次の様な病気が主なるものと

して挙げられます。

とを統計によって調べてみますと

十物唱

もう四別近(お長田は早

佐々木は、不園園をあげて等へ

佐々水々々々」

を腰つて、取取行所へ自訴に及んを腰つて、取取行所へ自訴に及んともいふべきだケ

意用だったかと思った。

どうやら、高次郎の麓の

長七郎で、光変鴻朧での乱ふい薩をいふのは戦河大島書の都常

の下で、編りぼつねんと、萬次郎 野がはもう同野・ で、編りぼつねんと、萬次郎

牧野兵庫の機死に依り、事件は

病等

だけに、佐々木は直でにさう題じ

残りに心配して思った。

地げる」といふことの出来ない世

ス次郎の繁質をよく知つて**ゐる**

といふ友に對し

學

醫

「死んではいけない。死なずに、

「権田貫次郎が殺つたのでないか

そのことならなるはせた。 死ぬ

一百七十二

地地

庭家

若殿。

で」と小器で思はず買ってしまった。 の中のためになる似では無いから おれは、他のことを資公に購み 佐々木も無に陥が通って来た。

おれの難 を まき 関むることができた。 を また、 で が の 放出 屋 流 天 前 。 を またで、 で が 素の 放出 屋 流 天 前 。 を またで、 で また。 。 様の二千関の金子であるが、長っ をとで、問題は大和鏡で奪うた をとで、問題は大和鏡で奪うた 病に苦しんで来ました。その上 病性不良、 野慶遜多級等の野脳 を悲し以来、

語りました「発刺わかもと」を 特別し、又服用者の健康により 使力一日敷健の薬にて、さし では、文服用者の健康により でか一日敷健の薬にて、さし

近項新聞雑誌等に質問されて

開病も忘れた様に朝快致しまし

にて窓に自家になり、そのまと

るに長年苦し

みに日々懊悩致しま

した。

最初は何等職る所無き様に思は

であるかじ寒せられ、且つ父ぞ

ので、早速一臓六十銭の根を来

たので、如何に「鮮顔わかもと」

今頃記つて來ない智の真次郎で はあるし、その上購頭が聴覚であ いたの上購頭が聴覚であ つて呂る姿。 紛れもない真实はで一忠四郎に転した。 るのですつて」と聞かされては難

限より牧野兵庫線へ腕所として 「恐れながら、二千喇の金子、 T

日数銭で」

慢性胃腸病か輕快

静四 加茂屋

外に服の病気に罹つた場合、案 に下痢止め類似の整腸期を、便秘 しても、下痢と云へばみな間じ様



際に発死亡者の二十五%にも

■それには種々の原因が果げ 何故日本人には期様に腸の病 で ますが、 静脈はこれは大き三種に であり

種の酸酵作用を配して瓦斯を養あって食物が胃の中に溜り、種と云つて、胃から十二指腸に激する臓門、即ち臓門に改除が

を病原に入って組織組動に若力を を病原に入って組織組動に若力を を持た。 の恢復を励るのがよいので、そ果へ、これによつて製造した機 りくと来た瞭得ですから治療 ニーネ類、苦味剤等を服んでみ エーネ類、苦味剤等を服んでみ りますし、また胃洗滌などは、 一時は気持がよくなりますがこ れは響筋の手によらなくては危 酸です。



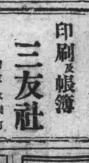
酤③五六六九器

梅ケ枝町三八十四 派遣婦會

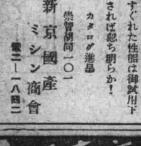
際寫・代書 稱器·立案

タイプ印書

版簿專門



すぐれた性能は御試用下



活金融

·金·錄高價買入

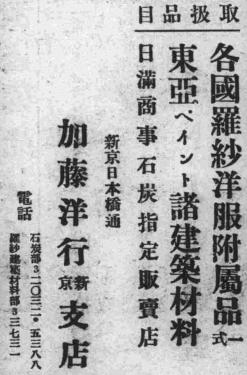






大連九州行近道 大連九州行近道 大連九州行近道 十一月十五日二十六日 十一月十五日二十六日 十一日十五日二十六日 中後五時發 長 崎 鹿見島 三等 二二國 一五國 一五國 一五國 日二十六日







僅なアタマ金でお買入が出来ます 側の方は) 荻本電話店

看

お茶道具は数茶道具は

カ

2二六三紫雲社

ほれつざ · 辨慶整骨院

サツク おか性の百貨店 電は町ニノー四 電は町ニノー四 でなるざら品







東三條通交番門 大電地 変番 三七三六 特効薬安心散場があり個試験をごよる対象の自制試験をごよるである。







死ぬ人が一番多い ☆腸を酷使する日本人の食餌 いろくの症状 一概を以て急性慢性腸カタルのい ろいろの症狀に就して効果を持つ は下層等の娘く、長期間連用する 能つて能來の副症的な整膜型、或 の職種を像去するのであります。 弱せる腸組織の細胞に賦活してそ 聚業素、ホルモン性物質等は、要と、アミノ酸ビタミン等の豊富な

政治

七九 恩給金庫
大連市西公園町一

の御用は

には下郷を服めばい、様に駆って が、 ても、質に 胃擴張を起 かあり、それに對する手質も多枝

三ッ **最も多いのはアトニー性胃擴張**

因

位置の方針を定めなくてはなりま 生するので、胃嚢は大寒に横かり、胃嚢炎となるのです。 を満れたとで不常化のものを寒食する。 を活動のある人とか、又はビール、 です。帯道この髪散響食のよいものです。 です。帯道この髪散響食のよいものです。 です。帯道この髪散響食のよいものです。 です。帯道この髪散響食のよいものです。

主事女 これらは長い間にじ たからなんといつても、第一

か一方法として最近機数されてあるの は岩素(わかもと)は、御承知の通 ・ もヘーフェといる業用、衛生物にな ・ は他の有益菌を複合製物したもの ・ は他の有益菌を複合製物したもの ・ は他の有益菌を複合製物したもの 学表 と同様な作用を育し

1

各官等和用 260万無線部

中央通り 中央通り 中央通野祭署都 中央通野祭署都





三笠町三八廿七











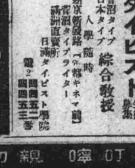














イピスト駐

中野工務所 電の五四五四 一次の五四五四 所家新設路 (京都辛ネマ前) 大學 随時 大學 随時 スト學

内地引起

大和通四六八二

京 銀

筒藤人には通譯を要せず 般刀石山山量 鑛業法二 責任出願 依 正規製圖並出願手 新京八鳥通四四 電話園①六

行